解説

Nasdaq 100先物取引 制度の創設について

経営企画本部 企画グループ

1 はじめに

大証は,昨年11月の取締役会において,我が国デリバティブ市場のセントラル・マーケットとして上場商品の多様化を図るとともに,国際的な発展を目的とし,Nasdag 100先物取引制度の創設を決定した。

以下では,指数の概要及び先物取引制度要綱について 説明する。

2 指数の概要

(1) Nasdaq **100**

Nasdaq 100は,1985年2月1日から算出を開始した比較的新しい指数である。

Nasdaq Stock Market (NASDAQ) のNasdaq National Marketに登録されている銘柄のうち,時価総額が大きく,かつ,流動性の高い100銘板 金融業を除く)により構成されている。構成銘柄は,NASDAQのホームページで参照することが可能である。(別表1) 銘柄の適格基準は以下のとおりである。

① 米国株の場合

- a 1日の平均売買高が10万株以上であること。
- b NASDAQ登録後2年以上経過していること。
- c bにかかわらず, Nasdaq 100構成銘柄の時価 総額の上位25%に該当する銘柄については, NASDAQ登録後1年以上経過していること。

② 外国株の場合

- a 全世界における時価総額が100億ドル以上であること。
- b アメリカ国内における時価総額が40億ドル以上であること。
- c 1日の平均売買高が20万株以上であること。
- d 個別株オプションの上場基準に適合していること。

(2) 計算方法

Nasdaq 100は, NASDAQにより, 取引時間中に15 秒間隔で計算・公表されている。

当初は1985年1月31日の時価総額を基準値(250)とし、時価総額加重平均方式により計算されていたが、1994年1月1日に基準時価総額が2倍となり、指数の値はそれ以前と比較して2分の1になっている。また、1998年12月21日より全構成銘柄の時価総額合計に占める各構成銘柄の時価総額の比率(ウエイト)の修正を行う修正時価総額加重平均方式によって算出されている。別表2は、最近3年間におけるNasdaq 100の推移である。

ウエイトの修正は,原則として,3月,6月,9月, 12月の第3金曜日の取引終了後に,以下の方法により 行われる。

- ① ウエイトが24%を上回る銘柄が存在する場合は, ウエイトが1%を上回る銘柄すべてについて,最も ウエイトの大きな銘柄が20%となるように修正する。
- ② ウエイトが4 5%を超える銘柄の時価総額の合計が指数全体の時価総額の合計の48%を上回る場合は,ウエイトが4 5%を超える銘柄の時価総額の合計が40%となるように修正する。

(3) 銘柄入替え

Nasdaq 100は,合併やNASDAQ登録の取消しの場合のほか,原則として1年に1回,ランキング・レビューと呼ばれる方法により銘柄入替えを行う。

ランキング・レビューは,次のような手順により行われる。

- ① 適格基準に適合する銘柄を時価総額によりランク 付けする。
- ② 指数構成銘柄のうち,上位150位以内の銘柄で,昨年のランクが上位100位以内の銘柄は構成銘柄に残す。
- ③ ②に適合しなかった銘柄を,指数の構成銘柄以外で時価総額の大きい銘柄と入れ替える。

3 デリバティブ

Nasdaq 100を対象としたデリバティブについては, 1993年10月に,シカゴ・ボード・オプション取引所 (CBOE)においてオプション取引が上場され,1996年 4月に、シカゴ・マーカンタイル取引所(CME)において先物取引と先物オプション取引が上場されている。

また,1999年6月21日に,ミニ先物取引であるE mini Nasdaq 100先物取引がCMEに上場されている。

4 大証におけるNasdaq 100先物取引制度要綱

制度の概要は別表3のとおりである。ここでは,先物取引において重要である事項及び日本株式を対象とする株価指数先物取引と特に異なる制度について,ピックアップして説明する。

(1) 取引最終日

取引最終日は,3月,6月,9月,12月の第3金曜日(大証の休業日又はNasdaq 100が算出されない予定の日にあたるときは,順次繰り上げる。)とする。

日本株式を対象とした株価指数先物取引は,現在全 て第2金曜日の前日を取引最終日としているが,米国 では,第3金曜日の前日が取引最終日となっている。

大証では,米国での先物取引と取引最終日をあわせるため,時差を勘案し,第3金曜日とすることとした。

<米国と日本の基本的な取引最終日スケジュール>

	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日
大 証		取引 最終日			SQ日
CME	取引 最終日	SQ日			

米国東部時間と日本時間との差は,通常14時間,夏時間で13時間である。

(2) 乗 数

中小規模の機関投資家及び個人投資家が参加しやすくなるように,乗数は1,000円とした。この場合,先物取引1単位の取引契約金額は約1,680,000円(Nasdaq100の1月4日現在の数値約1,680×1,000)となり,実際の取引に必要な証拠金所要額は,1,680,000円より更に少額であると予想され,少額での取引を可能としている。

(3) 制限値幅及び基準値段

制限値幅は,上下5%程度を目安とした一定幅とし, 基準値段の区分によってテーブル別に定めた数値とす る。

基準値段は,原則として,理論価格に最も近接する 呼値の単位の整数倍の値段とする。

理論価格は,直近のNasdaq 100の値を基に算出する。これにより,翌日の大証の取引開始までに行われる米国株式市場の動向を反映することが可能となる。

(4) サーキットプレーカー

大証での取引は,米国の株式市場の値動きがない時間帯の取引であることから,サーキットブレーカーは行わないこととする。

(5) 最終清算指数

最終清算指数は、当該限月取引の月の米国の第3金曜日(Nasdaq 100が算出されない予定の日に当たるときは、順次繰り上げる。)のNASDAQの通常取引時間におけるNasdaq 100各構成銘柄の取引高加重平均始値(当該銘柄の始値の約定以降5分以内の間に成立した約定値段及び当該約定値段に係る売買数量を加重平均して算出した値段)に基づき、NASDAQが算出した特別なNasdaq 100(スペシャル・オープニング・クォーテーション)とする。

5 最後に

大証は,金融・証券取引のグローバリゼイションが急速に進展するなか,さらに激しさを増していく国際的市場間競争を勝ち抜くためには,上場商品の多様化を進め, 国際的競争力を向上させていく必要があると考えている。

その第一弾として,本稿において紹介したNasdaq 100先物取引制度とダウ・ジョーンズ工業株平均先物取引制度を本年6月を目途に創設する予定である。

これらの新商品は,世界最大の株式市場である米国株式市場に投資する手段又は米国株資産の価格変動リスクをヘッジする手段として有効であり,我が国の投資家,特に個人投資家の投資手段の多様化に資するものと期待される。

また, Nasdaq 100及びダウ・ジョーンズ工業株平均に連動するETFも大証に上場予定であり, 先物・ETFの両面から市場の活性化を図っていきたい。

以 上

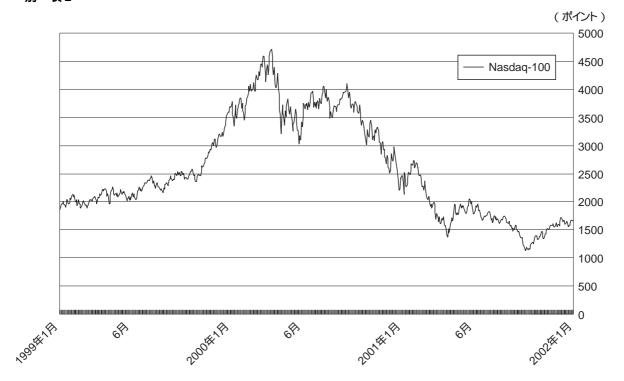
別 表1

< Nasdaq 100構成銘柄 >

	会 社 名		会 社 名			
1	Abgenix, Inc.	51	Integrated Device Technology, Inc.			
2	ADC Telecommunications, Inc.	52	Intel Corporation			
3	Adelphia Communications Corporation	53	Intuit Inc.			
4	Adobe Systems Incorporated	54	Invitrogen Corporation			
5	Altera Corporation	55	JDS Uniphase Corporation			
6	Amazon.com, Inc.	56	Juniper Networks, Inc.			
7	Amgen Inc.	57	KLA-Tencor Corporation			
8	Andrx Group	58	Linear Technology Corporation			
9	Apollo Group, Inc.	59	LM Ericsson Telephone Company			
10	Apple Computer, Inc.	60	Maxim Integrated Products, Inc.			
11	Applied Materials, Inc.	61	MedImmune, Inc.			
12	Applied Micro Circuits Corporation	62	Mercury Interactive Corporation			
13	Atmel Corporation	63	Microchip Technology Incorporated			
14	BEA Systems, Inc.	64	Microsoft Corporation			
15	Bed Bath & Beyond Inc.	65	Millennium Pharmaceuticals, Inc.			
16	Biogen, Inc.	66	Molex Incorporated			
17	Biomet, Inc.	67	Network Appliance, Inc.			
18	Broadcom Corporation	68	Nextel Communications, Inc.			
19	Brocade Communications Systems, Inc.	69	Novellus Systems, Inc.			
20	CDW Computer Centers, Inc.	70	NVIDIA Corporation			
21	Cephalon, Inc.	71	Oracle Corporation			
22	Charter Communications, Inc.	72	PACCAR Inc			
23	Check Point Software Technologies Ltd.	73	PanAmSat Corporation			
24	Chiron Corporation	74	Paychex, Inc.			
25	CIENA Corporation	75	PeopleSoft, Inc.			
26	Cintas Corporation	76	PMC - Sierra, Inc.			
27	Cisco Systems, Inc.	77	Protein Design Labs, Inc.			
28	Citrix Systems, Inc.	78	QLogic Corporation			
29	Comcast Corporation	79	QUALCOMM Incorporated			
30	Compuware Corporation	80	Rational Software Corporation			
31	Comverse Technology, Inc.	81	RF Micro Devices, Inc.			
32	Concord EFS, Inc.	82	Sanmina-SCI Corporation			
33	Conexant Systems, Inc.	83	Sepracor Inc.			
34	Costco Wholesale Corporation	84	Siebel Systems, Inc.			
35	CYTYC Corporation	85	Smurfit-Stone Container Corporation			
36	Dell Computer Corporation	86	Staples, Inc.			
37	eBay Inc.	87	Starbucks Corporation			
38	EchoStar Communications Corporation	88	Sun Microsystems, Inc.			
39	Electronic Arts Inc.	89	Symantec Corporation			
40	Express Scripts, Inc.	90	Synopsys, Inc.			
41	Fisery, Inc.	91	Tellabs, Inc.			
42	Flextronics International Ltd.	92	TMP Worldwide Inc.			
43	Gemstar-TV Guide International Inc.	93	USA Networks, Inc.			
44	Genzyme General	94	VeriSign, Inc.			
45	Gilead Sciences, Inc.	95	VERITAS Software Corporation			
46	Human Genome Sciences, Inc.	96	Vitesse Semiconductor Corporation			
47	i2 Technologies, Inc.	97	WorldCom, Inc.			
48	ICOS Corporation	98	Xilinx, Inc.			
49	IDEC Pharmaceuticals Corporation	99	Yahoo! Inc.			
50	ImClone Systems Incorporated	100	Integrated Device Technology, Inc.			
	Integrated Device Foundation					

2002年1月4日現在の構成銘柄

別 表2



別 表3

指 数	Nasdaq 100	日 経 2 2 5
指数值	約1 ,680	約10,900
通 貨	円建て	円建て
限 月 取 引	3,6,9,12月の第3金曜日を取引最終日とする5限月取引制とする。	3 , 6 , 9 , 12月の第 2 金曜日の前日を取引 最終日とする 5 限月取引制とする。
乗 数	1 ,000円	1 ,000円
1 取引単位の金額	約168万円	約1,090万円
呼 値 の 単 位	1 point	10円
1 ティック金額	1 ,000円	10 ,000円
制 限 値 幅	基準値段(理論価格)±5%程度を基準とした 一定幅のテーブル方式	基準値段 原則 , 前日の清算指数)± 5 %程度 を基準とした一定幅のテーブル方式
サーキットブレーカー	設けない。(当所での取引は,時差により, Nasdaq 100が変動しない時間帯のため)	設ける。
清 算 指 数	本所が定める時間帯(15:00~15:10)における 最終の約定指数。ただし,当該約定指数がな い場合は,理論価格。	本所が定める時間帯(15:00~15:10)における 最終の約定指数。ただし,当該約定指数がない場合は,直近限月においては理論価格とし, 直近限月以外の限月取引はスプレッドに約定がある場合はスプレッド値段から逆算して得た数値。これら以外の場合は理論価格。
S Q 値	NASDAQが計算	当所が計算
限月間スプレッド	なし	あり
立会外取引	なし	あり

指数値は,2002年1月4日現在の数値